

# 施設概要 FACILITY INFORMATION



**ワークショップルーム 52㎡**  
Workshop room

アーティストによるワークショップや、アートに関連した講座などを行います。

**展示ルーム 1**  
Exhibition room 1  
116㎡

**展示ルーム 2**  
Exhibition room 2  
86㎡

FASが主催する展覧会等を行うスペースです。展示ルーム1と展示ルーム2を、つなげて使用することもできます。

**レジデンスルーム138㎡**  
Residence room

FASで開催する主催事業に参加するアーティストが創作活動を行うスペースです。制作から展示・発表まで一貫して行うことができます。制作過程を公開するオープンスタジオとしての機能も備えており、来場者がアーティストと交流することができます。

# レンタルスペース RENTAL SPACE

FASの主催及び共催事業で使用していない期間を展示・制作スペースとして貸し出します。

※利用日時・利用方法の詳細はFASのウェブサイトでご確認ください。

	日数	使用料		
展示ルーム1 (116㎡)	6日間 (火-日)	36,000円		展示ルーム1・2 66,000円
展示ルーム2 (86㎡)	6日間 (火-日)	30,000円		
レジデンスルーム (1区画・16㎡)	14日間 (日-土)	1区画	2区画	3区画
		15,000円	30,000円	45,000円

※金額は全て税込価格。  
※減免を受けることができる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

# 利用案内 GENERAL INFORMATION

**開館時間** 10:00-19:00  
**休館日** 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)、年末年始(12/28-1/4)  
 ※開館日や閉館時間は変更になる場合がございます。  
**観覧料** 原則無料 ※展覧会によって異なります  
**授乳室** ココテラス湘南1F管理室へお声がけください。  
**多目的トイレ** ココテラス湘南1F、3F、7Fに設置  
 (1Fはオストメイト対応、1F、3Fにはオムツ替え用スペースがございます)

**HOURS** 10:00-19:00  
**CLOSED** Mondays (In the case Monday is a national holiday, FAS will be closed on next Tuesday) Dec.28- Jan.4  
**ADMISSION** General exhibitions are free of charge (unless otherwise stated)  
**Nursing room** Please contact the management office on the 1st floor of the building.  
**Accessible bathroom / Family restrooms** Located on the 1st, 3rd and 7th floor of the building. (1st floor is equipped for Ostomate users, and the nappy change tables are in the 1st and 3rd floor restrooms)

# 交通案内 ACCESS

[電車] JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分  
 [バス] 神奈川中央交通バス停「神台公園前」下車すぐ  
 [駐輪場] 自転車(約150台収容)無料  
 横浜地方交通局湘南支局側の通路をお進みください

[Train] 5 minutes walk from JR Tsujido Station (North Gate from the East Ticket Gate)

[Bus] Kanagawa Chuo Kotsu Bus "Kandai Kouen-mae" stop

※アートスペース専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

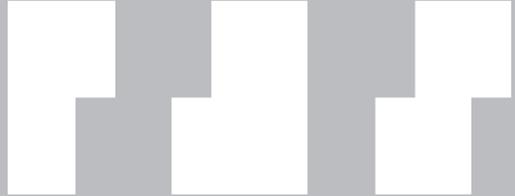


# 藤沢市アートスペース (FAS) Fujisawa City Art Space



FASは、藤沢市の文化芸術の創造、発信の拠点として設立しました。アーティストの創作活動を支援し作品を紹介する企画展や、滞在制作のプランを募集して成果展を開催するほか、多彩なワークショップなどを実施しています。

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F  
 Cocco Terrace Shonan 6F, 2-2-2 TsujidoKandai, Fujisawa, Kanagawa, 251-0041  
 TEL 0466-30-1816 FAX 0466-30-1817  
 fj-art@city.fujisawa.lg.jp  
<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/>



藤沢市アートスペース  
Fujisawa City Art Space

# SCHEDULE

2020.07 →

2021.03

令和2年度 スケジュール

# SCHEDULE スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
Exhibition room				11 長谷川路可 よみがえる若き日の姿 展覧会			10 core of bells   WEEKEND 展覧会				30 Artists in FAS 2020 展覧会	21
Residence room				11 大山エンリコイサム 滞在制作			3 Artists in FAS 2020 滞在制作			17 Artists in FAS 2020 展覧会	30 Artists in FAS 2020 展覧会	21
レジデンス		25		11 大山エンリコイサム 展覧会					28	4		

## EXHIBITION 展覧会

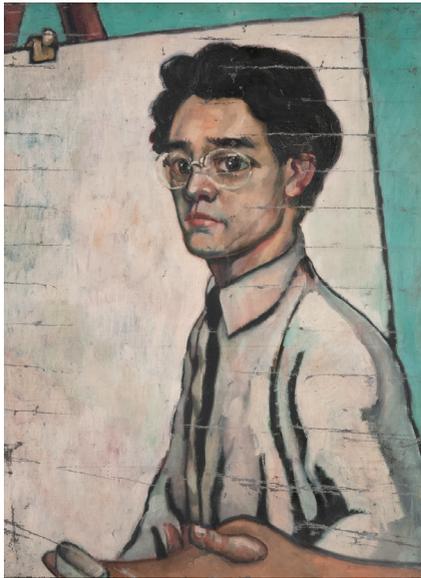
※滞在制作はOPENSTUDIO（公開制作）になります。詳細日程はFASのウェブサイトをご確認ください。

### 企画展 I

修復作品公開 長谷川路可 よみがえる若き日の姿  
HASEGAWA LOKA : Restored artworks from his youth

7月11日[土] - 9月27日[日]

月曜休館 ただし8月10日、9月21日は開館、8月11日(火)は休館



《自画像》1921年頃 藤沢市蔵 [修復前]

に油彩画を出品するかたわら、ヨーロッパの博物館に保管されていた西域発掘の古い仏教壁画の模写に従事。古今東西の画法を研究しました。1927年に帰国後、10年間藤沢市内にアトリエを構えて制作をしています。

本展では、藤沢市所蔵作品を中心に、路可の若き日の足跡をたどるとともに、展覧会に先立って実施した6点の作品の修復についてご報告します。くわえて、新しい国立競技場に移設されたモザイク画の保存処理についてもご紹介します。

長谷川路可(1897-1967)は、日本に本格的にフレスコやモザイクを伝えたパイオニアとして評価されている画家です。1964年、東京オリンピックの主会場となった旧国立競技場の大きな2つのモザイク壁画《勝利》(野見宿禰像)、《栄光》(ギリシャの女神像)を手掛けたことで有名です。

彼は1921年、東京美術学校(現東京藝術大学)の日本画科を卒業してフランスに渡り、サロン

### 企画展 II

大山エンリコイサム | スプレイ・ライク・ゼア・イズ・ノー・トゥモロー  
Enrico Isamu Oyama | SPRAY LIKE THERE IS NO TOMORROW

7月11日[土] - 9月27日[日]

月曜休館 ただし8月10日、9月21日は開館、8月11日(火)は休館



live painting, October 7, 2017 / Photo © Shreepad Joglekar

大山エンリコイサム(1983-)がかくのは、白と黒の線が無数に入り乱れ疾走する「クイックターン・ストラクチャー」(QTS)。これは、都市の壁や地下鉄にエアロゾル塗料やマーカーなどでかかれたライティングのヴィジュアルから線の動きのみを抽出して再構築した作家独自の表現です。本展に先立って大山は、FASのレジデンスルームにて滞在制作をおこないました。ダイナミックな全身運動の軌跡が画面に定着し、QTSが生き物のように空間を支配していく様をぜひご覧ください。制作のために設置した仮設スタジオは、完成した作品とともに展示し、制作の痕跡自体も作品として示す新たなスタイルを切り拓いていきます。



《FIGURATI #51》2013 / Clocktower Gallery, New York / © Enrico Isamu Oyama, Photo © Atelier Mole



## FAS マンスリー・イベント・プログラム FAS Monthly Event Program

月に一度、パフォーマンスやワークショップ、講演会等のイベントを実施します。各プログラムの内容などの詳細はFASのウェブサイトをご確認ください。



### 企画展 III

コア オブ ベルズ | ウィークエンド  
core of bells | WEEKEND

10月10日[土] - 12月20日[日]

月曜休館 ただし11月23日は開館、11月24日(火)は休館

會田洋平、池田武史、山形育弘、吉田翔の4名で構成されたcore of bellsは、2003年藤沢で結成し、多岐にわたる実験的な音楽活動を行ってきました。



その活動は表現ジャンルの垣根を超えて注目され、近年は映像作品を制作するにいたります。本展では、2年間かけて作り上げた初の長編映像作品「WEEKEND」を発表します。

### 企画展 IV

制作・展示支援プログラム「Artists in FAS 2020」

大石一貴 大津芳美 尾崎藍 敷根功士朗

[滞在制作] 10月3日[土] - 2021年1月17日[日]

[成果発表展] 2021年1月30日[土] - 3月21日[日]

「Artists in FAS」は全国公募で選ばれたアーティストが滞在制作をおこない、その成果を発表するアーティスト・イン・レジデンスプログラムです。FASに滞在して生み出される作品群にご期待ください。



AiF2019滞在制作の様子